

# 生協の共済窓口のご紹介

窓口は、峰キャンパスの生協の学食とお店のある建物(大学会館)2階ですので、宇大生ならみんな知ってます。上級生になって陽東キャンパスに移った学生も、お昼休みや放課後に峰キャンパスで手続きをされています。

給付申請手続きは学生自身が行うことがほとんどです。生協は自分のことは自分でやろうとする宇大生を応援しています。



## 生協の給付事例から見る、宇都宮大生のケガ・病気の特徴

### ①部活・サークル

ほとんどの学生がなんらかの部活・サークルに参加しています。なかでもスポーツをする宇大生のケガの多さと来たら…!

スポーツをする学生にはストレッチを覚えたり、ケガの予防心がけてほしいと思いますが、ぜひ生協の学生総合共済に加入して欲しいと願っています。

### ②自転車・バイク

駅とキャンパス、またキャンパスの移動距離を見ても、宇大生には自転車は必須です。自分が加害者になることもあるので、賠償責任保険への加入も必要です。

また、ケガをすると、バスやタクシーを利用することになるので、交通費が一番かかったという学生の声もあります。医療費実費でなく定額の保障の方が宇大生には合っているようです。

### ③アルバイト・海外旅行・留学

様々な社会勉強をするうえでアルバイトや海外旅行・留学をする宇大生もたくさんいます。大学生の保障制度に大切なのは、保障内容がこれからの大学生活に合っているかどうかです。生協の学生総合共済なら24時間365日、学内外、国内・海外を問わず保障します。

### ④忙しい大学生活

「レポート・実験が忙しくて」「授業にアルバイトにサークルに無理してました…」等々、病気や事故の原因を聞くと、やっぱり「忙しい大学生活」がその背景にはあります。夢の実現を目指し頑張る宇大生を応援するためにも、万々に備えた生協の学生総合共済と保険への加入をお願いしています。

## 峰キャンパス



### (宇大生に必要な安心な制度とは…)

すでに加入されている保険(共済)がありましたらチェックしてみてください。

1. アルバイト中や日常生活でのケガや病気も対象となるか。
2. 保障とならないスポーツがないか。
3. 国内だけでなく、海外でのケガや病気も保障されるか。
4. 実費だけの保障でなく、入院は日額1万円保障されるか。
5. 固定具使用も保障されるか。
6. うつ病などこころの病による入院も保障されるか。
7. キャンパスに給付申請窓口や相談窓口があるか。

\* 1つでもチェックが付かなかった方は、生協の学生総合共済をおすすめします。